

貸借対照表
(平成 30年 12月 31日 現在)

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
【流動資産】	【 58,945 】	【流動負債】	【 4,080 】
現金及び預金	48,199	未払金	1,550
売掛金	22	未払費用	2,271
関係会社売掛金	9,664	預り金	217
未収入金	478	未払法人税等	41
商 品	169		
前払費用	66		
仮払金	343		
		負債の部合計	4,080
【固定資産】	【 35,128 】	純資産の部	
(有形固定資産)	(2,442)	【株主資本】	【 89,993 】
建 物	1,325	【資本金】	【 10,000 】
建物付属設備	1,117	【利益剰余金】	【 79,993 】
工具器具備品	0	利益準備金	2,500
(無形固定資産)	(74)	(その他利益剰余金)	(77,493)
電話加入権	74	別途積立金	74,300
(投資その他の資産)	(32,610)	繰越利益剰余金	3,193
投資有価証券	32,610	純資産の部合計	89,993
資産の部合計	94,074	負債・純資産の部合計	94,074

個別注記表

(平成30年1月1日から平成30年12月31日まで)

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準および評価方法

① 有価証券

移動平均法による原価法によっております。

② たな卸資産(商品)

最終仕入原価法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)によっております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定率法によっております。ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)については、定額法によっております。

② 無形固定資産

定額法によっております。

(3) その他貸借対照表等の作成のための基本となる重要な事項

① 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 当期純利益

当期純利益は、2,677,074 円であります。